

Go Beyond～今の自分を超えてゆけ！～

校長漫筆記

令和8年6月12日
姫路市立高校
校長通信 第10号
文責 平山智樹

私が今、漫筆記を綴る理由

校長がなぜ、毎週言葉を綴るのか。第10号となる今回、私がなぜ毎週こうして言葉を綴り続けるのか、その真意を伝えたいと思います。

私にとってこの通信は、単なるお知らせではありません。本校の土台を築くための「経営戦略」であり、皆さんと共に歩むための「約束」でもあります。

本校の教育理念は「Go Beyond（自己超越）」です。しかし、これだけではまだ形のない言葉に過ぎません。日々の授業、生徒のふとした表情、行事での挑戦。校長の目線で捉えた「日常のエピソード」を言葉にすることで、この理念が具体的に何を指すのか、本校が何を目指す学校なのかを伝えていきます。

本校にはまだ伝統はありません。しかしそれは、「自分たちが歴史の最初の1ページを書き込んでいる」という特権でもあります。生徒たちの何気ない日常に光を当て、価値を見出すこと。その積み重ねが、やがて本校独自の「校風」という揺るぎない伝統の種となります。「一期生」としての誇りを生徒、保護者とともに共に育んでいきたいと考えています。

また、仕組みを構築中の新設校だからこそ、「情報の空白」を埋める必要があります。最も避けるべきは「見えないこと」による不安です。成功だけでなく、試行錯誤のプロセスや課題への向き合い方もオープンにし、情報の透明性を高めることで、「顔の見える、信頼される学校」を築いてまいります。

同時に、この通信は、教職員へのメッセージでもあります。校長が何を目指し、何を大切にしているのかを明確に示し続けることで、組織の歩みを一つにします。加えて、現場で奮闘する先生方の情熱や工夫を積極的に紹介していきます。「先生が誇りを持って教壇に立てる学校」こそが、生徒への最高の教育環境になると信じているからです。

最後に。本校はまだ「完成品」ではありません。むしろ、完成されていないからこそその伸びしろがあります。結果だけを待つのではなく、学校を創り上げる過程そのものを楽しんでいただく。この「校長通信」が、そのためのプラットフォーム（共通の広場）となることを目指します。

